

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 杉宮

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 8 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	2 (2)	地域に根付く施設を目指し、身近な存在となるように基本に戻って対応してはいかがでしょうか？	『コロナ禍でも出来る事』を工夫し、1つずつでも増やしていく。	グループホーム杉宮の前を通学・帰宅する子供たちと挨拶が出来るようにする。地域の作業などにご利用者と参加したこともあったがコロナ化で『出来ない』としてしまっていた。感染対策とともに、出来ることを考え、参加する。 7ヶ月
2	15 (40)	職員の仕事を軽減できる食事体制を考えてはいかがでしょうか？	体制の工夫により、ご利用者も喜ばれ、職員も時間を有効に使えるようにする。。	『旬の食材を使った手作りの温かい食事』を基本としながら、時には外の食べ物により、ご利用者は気分を変えることが出来る。そうして出来た時間は有効に利用する。 7ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。